

## 第43回（令和7年度） 研究助成候補者推薦要項

公益財団法人カシオ科学振興財団

### 1. 助成の趣旨

自然科学（特に電気・機械工学系）／（医学・生理学系）および人文科学の研究を助成し、わが国の学術研究の振興に寄与しようとするものです。この目的達成のため、大学研究機関の推薦協力を得て有意義な研究、特に若手研究者による萌芽的な段階にある先駆的・独創的研究を重点的に選定し、本年度の研究助成を行ないます。

### 2. 対象とする研究分野

募集する研究テーマごとに指定された研究分野からの応募が対象となります。

A…電気・機械工学系

電気工学、機械工学を中心とした15分類に該当する幅広いテーマが対象となります。

対象系	分野	分類 No	分類
<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A</span>	光・電子デバイス 材料・物性 融合技術	1	半導体関連 エレクトロニクス スピントロニクス
		2	電気・電子・磁性デバイス MEMS
		3	光デバイス 表示素子 情報記録
		4	通信・伝送用デバイス センサデバイス
		5	新素材 ナノテクノロジー関連
	システム 情報・通信 ネットワーク メカトロニクス セキュリティ 国際標準化	6	ヒューマンインターフェイス ウェラブル
		7	コンピュータ・マルチメディア信号処理
		8	ソフトウェア 知識処理 AI
		9	放送 通信 IoT
		10	計測 制御 センシング
		11	機構 ロボット
	環境 その他	12	環境エレクトロニクス (材料 新エネルギー 省資源 省エネルギー)
		13	シミュレーション科学
		14	加工法 工作法 リサイクル技術
		15	信頼性・最適デザイン

### B…医学・生理学系

健康維持・増進、パフォーマンス向上を目的とした電子工学と医学／生理学の学際的研究を中心とした4分類に該当するテーマが対象となります。

対象系	分野	分類 No	分類
B	健康・スポーツ ライフサイエンス	16	人間支援デバイス・システム
		17	ヒューマンエレクトロニクス ヒューマンパフォーマンス
		18	ヘルスエンジニアリング
		19	バイオエレクトロニクス関連

### C…人文科学系

人材育成、人間行動、ICT教育の3分類に該当するテーマが対象となります。

対象系	分野	分類 No	分類
C	人材育成 人間行動	20	人材育成に関する研究 －人材育成の方法・効果等に関する 理論的・実証的研究等－
		21	変革期における人間行動の研究 －人間を中心とした情報・生産・環境等の 関わりについての研究－
	ICT教育	22	ICTを活用した学習支援システム・学習コン テンツに関する研究

## 3. 募集する研究テーマ

### <基本助成1>

先述の電気・機械工学系、医学・生理学系、人文科学系の22分類に該当する分野から、助成金額を100万円として募集します。

### <基本助成2>

先述の電気・機械工学系、医学・生理学系、人文科学系の22分類に該当する分野から、助成金額を300万円として募集します。

## 4. 対象とする研究者

大学研究機関が推薦する同所属機関の研究グループの代表研究者または個人研究者であり、職名については申請時点で、教授・准教授・講師・助教・助手・研究員に限ります。

- ※ 特任助教、特定講師などの職名も、常勤である研究者は対象となります。
- ※ 6つの職名であっても非常勤講師など、常勤でない研究者は対象外となります。
- ※ ○○教員、○○研究教員など、6つの職名に該当しない研究者は対象外となります。

## 5. 助成金額及び件数

総額は8,600万円とし、1件あたりの助成金額と件数は下記の通りといたしますが、選考結果により若干変更する場合があります。

助成金額	助成件数	総額
<基本助成1> 100万円	41件	4,100万円
<基本助成2> 300万円	15件	4,500万円
計	56件	8,600万円

## 6. 助成期間

研究助成金受領後、原則として1年間に使用する範囲に対して助成いたします。但し、令和7年12月～令和8年3月に開始する研究が対象となります。

## 7. 助成金の使途

申請する助成金は、研究計画を遂行するために直接必要とする経費を計上し、申請の記載に則って使用していただきます。使途の変更は原則として認めませんが、研究目的達成のために止むを得ない場合のみ、多少の変更を認めます。

※申請者が所属する機関等の間接経費・一般管理費（オーバーヘッド）は助成の対象となりません。

## 8. 助成金受領者の報告の義務

助成金贈呈の1年後に研究経過及び会計を別途定める様式によって報告していただきます。助成金に残余がある場合は使用計画を明記していただき、終了後に再度会計報告を提出していただきます。

## 9. 推薦者／推薦件数

学部長（大学院研究科長、研究所長等を含む）とし、学部長等自らの申請の場合は、学長とします。

尚、推薦件数は基本助成1、基本助成2を合わせて、1学部3件までといたします。

## 10. 推薦手続

所定の推薦書に必要事項を記載し、申請書と共に電子申請にて提出してください。

※当財団ホームページ（URL：<https://casiozaidan.org>）より助成業務支援システム（Graain）にログインし、推薦書及び申請書を作成して代表研究者（申請者）が電子申請してください。

（参照：申請に際しての留意事項）

11. 締切日

令和7年5月30日（金）17時【厳守】

12. 選考方法及び決定

選考委員からなる選考委員会を設けて選考し、理事会で決定いたします。

13. 選考結果の通知

選考結果は、令和7年10月中旬に推薦者と申請者に対し文書により通知いたします。

14. 助成金贈呈

令和7年12月に贈呈式を行ない、申請者の所属大学口座に送金いたします。  
尚、贈呈式には入選者全員のご出席をお願いいたします。（代理出席可）

公益財団法人カシオ科学振興財団  
〒151-8543 東京都渋谷区本町一丁目6番2号  
URL : <https://casiozaidan.org>  
E-mail : [zaidan@casio.co.jp](mailto:zaidan@casio.co.jp)  
TEL (03) 5334-4747